

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	塵芥収集事業			コード	81113	
2 担当部課	部等	市民環境部	課等	市民環境課	作成者	黒渕 浩人
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち			
		政策	循環型社会の構築	施策	廃棄物対策の推進	
		予算科目	塵芥収集事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	廃棄物処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第37号）			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	定位置に排出された燃やすごみ、埋立ごみの効率的な収集及び、清掃湖周クリーンセンターへの持込まれるごみに対し、さらなる分別の徹底を図る。		
目的	対象者	ごみを排出する市民や事業者	
	意図	ごみ減量と3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進	

5 事業の実施内容	*28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> 燃やすごみ6コース（週2回）の収集委託を長期契約（H29.4.1-32.3.31）を実施し、諏訪湖周クリーンセンターへ搬入した。 埋立ごみ1コース（月1回）の収集委託を長期契約（H29.4.1-32.3.31）で実施した。 委託業者に毎月末の連絡調整会議を通じ、未収集の徹底及び事故防止の注意喚起を行った。 廃棄物処理業等の新規許可、更新業務を行った。 廃棄物処理手数料の収納業務を行った。 平成29年度から祝日収集を実施し、市民にサービスの向上に努めた。 		
前年度の課題への対応	・違反ごみの対応として、ごみ収集業者に違反シールの貼付を徹底し、分別意識の向上を図った。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	64,642,331	50,195,076	38,754,517	46,989,000	
経常経費	56,001,035	48,028,488	38,754,517	46,989,000	
臨時的経費	8,641,296	2,166,588		0	
* 臨時的経費の説明	* 収集運搬経費のうち、諏訪市、下諏訪町清掃センターへの追加運搬分				
② 人件費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	
正規職員の人数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	
③ 合計コスト (①+②)	67,842,331	53,395,076	41,954,517	50,189,000	
前年度比		78.7%	78.6%	119.6%	
財源内訳					
一般財源	35,031,751	24,184,336	10,752,937	13,012,000	
特定財源	32,810,580	29,210,740	31,201,580	37,177,000	
* 特定財源の説明	* 廃棄物処理手数料				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・埋立ごみの収集において、収集コース、収集定位置など全体的な見直しを図るとともに、違反ごみの扱いについて検討していく必要がある。 	
改善方法	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度には、各収集コースの追跡調査を実施してきたが、今後も必要に応じて収集コースや定位置等を調査するとともに、地区衛生自治会から違反ごみの状況について随時確認を行う。 	
改善開始時期	平成30年4月	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---